

2025年度 新企画

がん医療従事者のための やさしい病理学



がん治療を選択するための病理診断の役割について、病理医がやさしく解説します。
また、生検・手術検体はその後どう活用されるのか、
臨床検査技師による病理標本作成の流れをご紹介します。

学生時代以来の知識をアップデートする機会です！～✍

第1部 (60分)

がん治療選択のための 病理診断の役割

松岡 亮太 先生

筑波大学 医学医療系 診断病理 講師

第2部 (15分)

病理標本ができるまで

中川 智貴 先生

筑波大学附属病院 病理部
主任臨床検査技師

事前アンケートにて講師への質問を受け付けています♪

配信期間 令和7年 12月1日(月)～令和8年 1月31日(土)

配信方法 配信期間中、申込者のアクセスによりいつでも何度でも
繰り返し受講できます

対象 全ての医療者、特に、看護師、薬剤師、医師

申込・事前アンケート期間 令和7年9月1日(月)～ 配信終了日まで

オンデマンド配信期間中に右記のQRコードからお申込みください。

お申し込み後、配信期間前又は配信期間中にお申込みいただいたアドレス宛に動画視聴方法のご案内お送りいたします。

※キャリアメールの場合、案内メールが届かない場合がございます。受信設定を確認いただくか、
受信可能なフリーメールでお申し込みください。

届かない場合は、下記事務局までお問い合わせください。



主催 筑波大学附属病院

総合がん診療センター ・ 看護部
企画者 看護部 池見 亜也子

共催 関東次世代のがん専門医療人養成プラン

筑波大学附属病院総合がん診療センター

〒305-8576 つくば市天久保2-1-1

お問い合わせ時間: 平日 9～17時

Tel : 029-853-8096

E-mail : ccc@un.tsukuba.ac.jp

がん医療従事者

アドバンスセミナー